

2023年度
後期号

教授用資料



◆ **世界地図歩き**
スリランカを訪ねて 帝国書院・2

◆ **新教科書での指導と評価のポイント**
「主体的に学習に取り組む態度」の評価
をどう見取るかー公民的分野を例にー 石上 和宏・3

◆ **社会科学習 トラの巻②**
「巡検」の方法と展開ーその2 「巡検」の実践ー
赤坂 寅夫・6

◆ **ICTで学びが変わる！ 実践編④**
タブレット端末を使いこなした実践提案
「日本の財政を再建せよ！」ー伊藤流！財政問題の本質
をとらえ、ICT教材で細部にこだわる授業ー 伊藤 郷・9

◆ **公民教室 専門家に聞いてみた**
今、知りたい！ **法教育②**ー「法教育教材集」で「契約」を
学ぼう！ー 村松 剛・12

◆ **やってみよう！歴史でAL**
小学校の歴史既習事項を生かした AL ②
ー時代の変化をとらえる学習の展開・「開国から明治
維新へ」を事例にー 山内 敏男・14

◆ **授業研究 地理**
日本の諸地域 九州地方 **自然環境**を関連付けた
九州地方の特色をとらえる探究活動ージグソー法を
取り入れた学習活動を活用した協働的な学びの実践例ー
最所 健太・16

◆ **授業研究 歴史**
二度の世界大戦と日本ー歴史から学んだことを、
これからの人生に生かすー 長井 利光・20

◆ **授業研究 公民**
起業と投資を体験的に学ぶ授業の実践
田代 憲一・24

◆ **史料にみる歴史**
近代の紙幣と肖像 関口 かをり・28

◆ **社会科ニュース** ・30





スリランカを訪ねて



2018年12月、スリランカを訪ねた。『中学校社会科地図』とともに当時の風景を振り返る。



↑見学ツアー後にいただいた紅茶



『中学校社会科地図』 p.38 ↑

↓ 『中学校社会科地図』 p.39



■ヌワラエリヤの紅茶栽培

スリランカ最大の都市、コロンボ（写真①）から列車に揺られること5時間、列車はヌワラエリヤの駅に到着した。現地の人々も多く利用する2等列車は終始日本の通勤列車のような混雑具合だった。セイロン島南部の山間に位置するヌワラエリヤは、多くが熱帯気候のスリランカ（『中学校社会科地図』（以下、地図帳）p.11～12）では珍しく西岸海洋性気候に属する地域である。その過ごしやすい気候からイギリス植民地時代に保養地として発展した。この地域は世界でも有数の紅茶用茶葉生産地として知られている。スリランカのおもな茶葉生産地の中で最も高所にあり、高品質の茶葉を生産している。

茶の栽培と加工は当地の観光資源にもなっており、多くの外国人観光客が訪れる。茶畑は町から一つ峠を越えた地域に多く立地している。日本の牧ノ原や知覧のような平坦な土地での栽培を想像していたが、この地では傾斜のきつい斜面に広がっていることに驚いた。茶摘みと製茶は午前中が作業のピークのように、朝早くから多くの人が茶畑を動き回っていた（表紙写真）。茶葉の収穫は人力で行われており、黙々と茶葉を摘みでは背中の籠へ入れていく。ある程度の茶葉が集まると大人がすっぽり

入りそうなくらいに大きな袋に詰められ、製茶工場へと運ばれていく（写真②③、地図帳p.39 ㉔）。この工場加工される茶葉の中には日本のペットボトル紅茶飲料に使用されるものもあるのだという（地図帳p.39 ㉕）。現地では加工途中に細かくなってしまった茶葉を利用したミルクティーがよく飲まれている。

■仏教に根ざした地、キャンディ

続いて、スリランカ中央部の中心都市キャンディへと向かった。ヌワラエリヤよりも標高が1000m以上低いためかなり暑く感じる。キャンディ王国の首都として栄えた同地は、現在も宗教的に重要な意味をもち「聖地キャンディ」として世界遺産に登録されている。その中でも特に重要なのがガラダー・マーリガーワ寺院、通称「仏歯寺」である（写真④）。読んで字のごとくブツダの歯を納めていると伝わっている。日に3度の祈祷の時間には本堂の扉が開かれ、遠くから仏歯を納めた箱を拝観できる。夕方の祈祷に訪れると、本堂の周りには花など思いの供物を手にした参拝者であふれかえっていた。ラッパや太鼓が演奏されるなか、本堂の扉が開かれると参拝者の列が進んでいく（写真⑤）。熱心に祈りを捧げる人々の姿が目焼き付いた（地図帳p.39④）。